

仙台市交通局

高速鉄道運輸職員職種説明



1. 仙台市交通局の紹介
2. 募集職種の概要
3. 募集職種の仕事
4. 採用後の流れ
5. 勤務条件
6. 採用試験の申込方法

1. 仙台市交通局の紹介

仙台市交通局 = 仙台市の地方公営企業

公的な交通機関として、

「市営バス」 と **「市営地下鉄」** を運営

	市営バス	市営地下鉄 (南北線)	市営地下鉄 (東西線)
開業はいつ？	昭和17年8月21日	昭和62年7月15日	平成27年12月6日
令和6年度は？	82 年目	37 年目	9 年目

1. 仙台市交通局の紹介

- 仙台市役所の一組織
- 地方公営企業（独立採算制）
- 市役所全体の採用（事務、土木・電気等の技術職など）とは別に、
交通局で働く方を独自採用

主にバスや地下鉄の運賃等による事業収入で経営しています

⇒ 高速鉄道運輸職員（地下鉄運転士・駅務員）

市営バス運転手

※地方公営企業とは

県や市などの地方公共団体が住民の方々の福祉の増進を目的として、「地方公営企業法」に基づいて経営する「企業」のこと

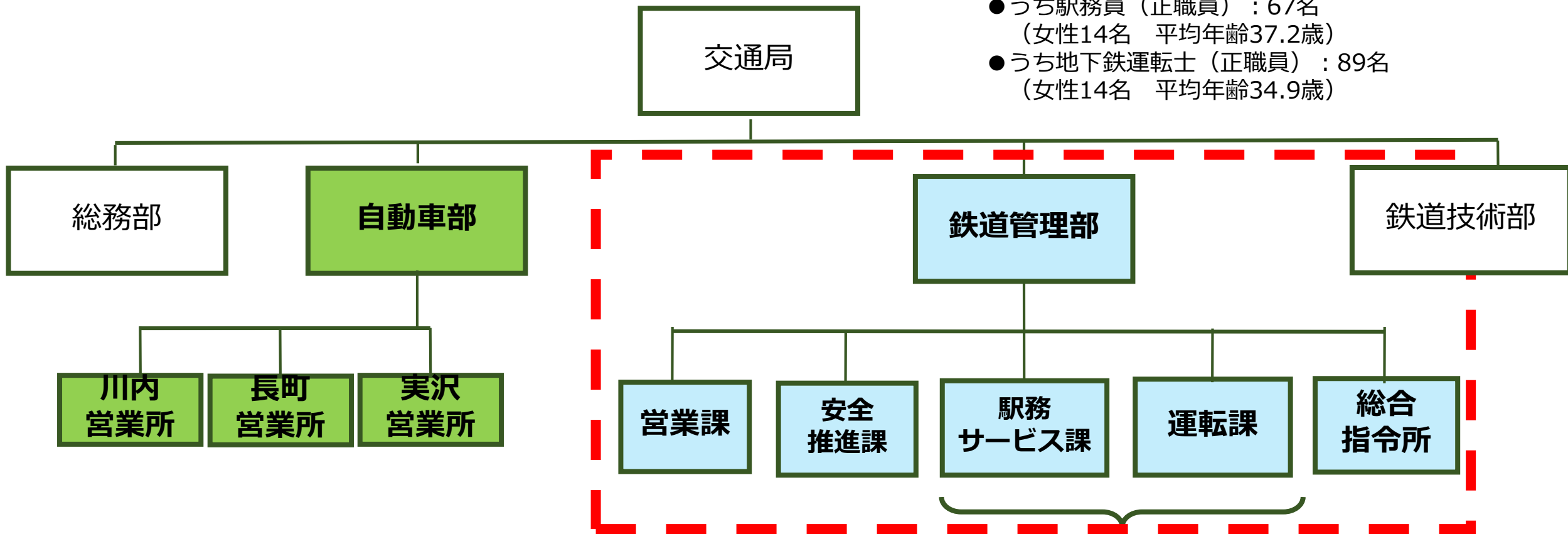
1. 仙台市交通局の紹介

【仙台市交通局の組織図（抜粋）】

<在籍人数> (R6.4.1時点)

- 交通局全体（正職員，再任用，会計年度任用職員）
1,069人(R6.4.1時点)

- うち駅務員（正職員）：67名
（女性14名 平均年齢37.2歳）
- うち地下鉄運転士（正職員）：89名
（女性14名 平均年齢34.9歳）



採用後，駅務サービス課で駅務員として勤務後，運転士免許を取得していただき，運転課で地下鉄運転士として活躍していただきます！

【仙台市営地下鉄について（概要）】

- 乗車人員※R4年度実績

年間約8,282万人（1日あたり約22万7千人）

- 駅数

17（南北線），13（東西線）

- 運転本数

平日157本，土曜休日113本（南北線）

平日140本，土曜休日112本（東西線）

2. 募集職種の概要

【高速鉄道運輸職員とは】

- 市営地下鉄の運転士及び駅務員として勤務していただく職種です。
- 採用後は、駅務員として駅務業務に従事していただきます。
- 採用から1年経過すると東京メトロ（株）へ派遣※され、約9ヵ月間の研修を経て地下鉄運転免許を取得していただきます。※派遣にあたり登用試験があります。
- 地下鉄運転免許取得後は、地下鉄運転士として地下鉄運転業務に従事していただきます。

仙台市交通局では、広い知識と視野を持つ人材を育成する観点から、どちらの仕事にも従事する「高速鉄道運輸職員」として募集・採用

【業務内容】

- 案内業務（乗り場・出口，駅周辺施設，バス乗り場等）
- 運賃の精算や売上金の回収
- 怪我人・急病人・車椅子や白杖使用者への対応 など

【勤務時間】

- 7日間のうち5日勤務して2日休む（公休日）という勤務サイクル
※個人ごとに公休日は固定（例：土日・日月・月火・火水など）
- 早番・遅番・泊まり勤務（明番）があり，5日間に割り当てる

例	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
	早番	泊まり	明番	泊まり	明番	公休	公休

泊まり勤務⇒朝9時頃に出勤し，仮眠や休憩を挟んで翌朝9時頃まで勤務をする（24時間勤務）
日付が変わってから朝9時までの勤務が明番勤務となる。

【業務内容】

- 地下鉄南北線及び東西線の運転（運転業務と車掌業務を一人で行うワンマン運転により運行）

【勤務時間】

- 7日間のうち5日勤務して2日休む（公休日）という勤務サイクル
- 基本的には、日勤業務3日⇒泊まり勤務・明番勤務

例	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
	日勤	日勤	日勤	泊まり	明番	公休	公休

<泊まり勤務（明番勤務）の場合>

概ね午後から出勤⇒終電近くまで休憩を挟みながら勤務⇒仮眠⇒翌日の朝早い時間帯の電車を運転⇒午前中に勤務終了

4. 採用後の流れ（高速鉄道運輸職員）

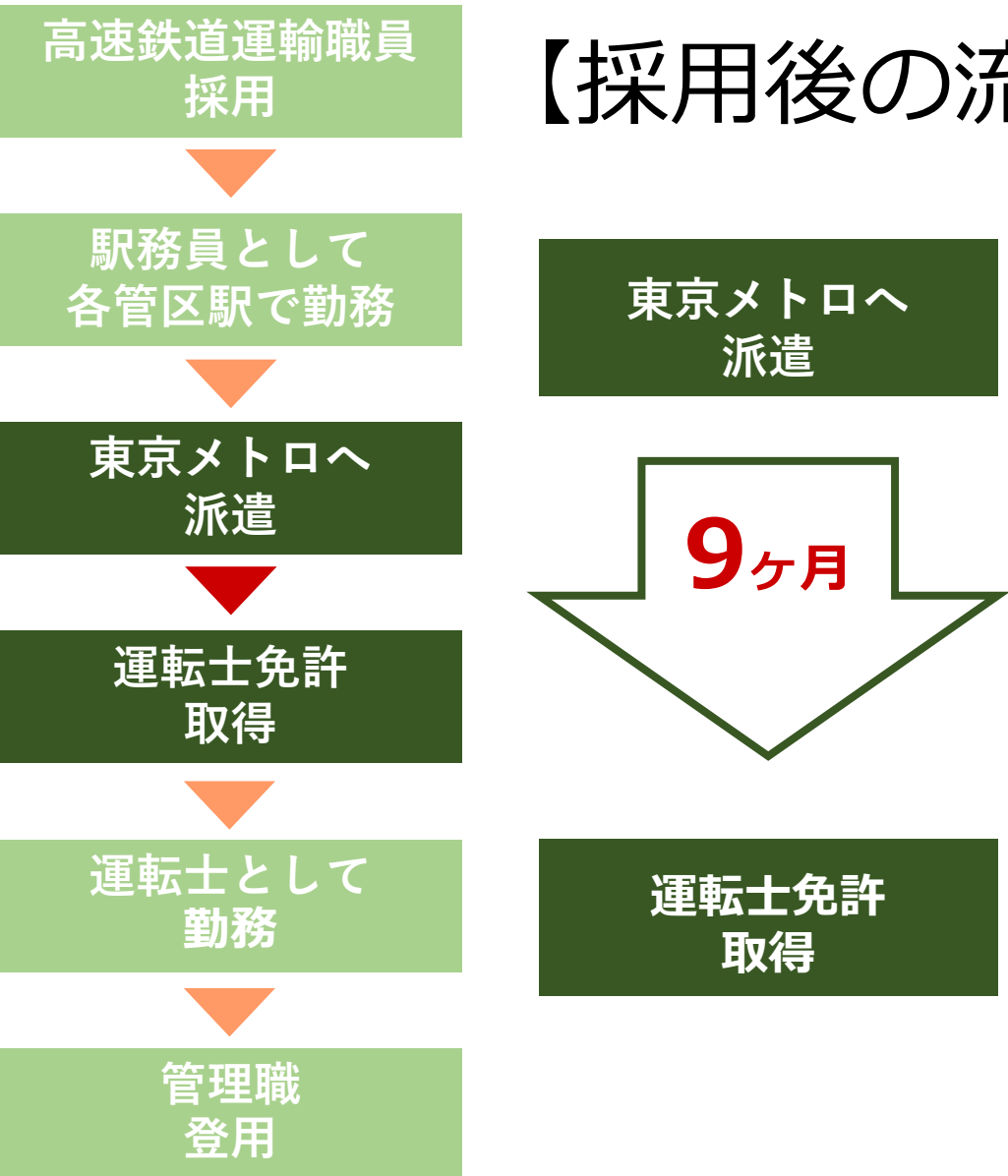


【採用後の流れ】

＜駅務員として勤務＞

- 採用後は**駅務員として勤務**するために充実した2ヶ月間の研修期間があります。
- 採用後は充実した研修期間があります。
 - 学科研修（約20日）
駅業務の基本や、異常時対応等について学びます。
 - 実務研修（約25日）
先輩の駅務員と一緒に窓口で勤務し、マンツーマンで駅業務について学びます。
- 研修後は、駅務員として各管区駅（仙台管区駅、勾当台管区駅、東西線管区駅）のいずれかに配属されます。

4. 採用後の流れ（高速鉄道運輸職員）



【採用後の流れ】

<東京メトロへ派遣>

- 駅務員として1年間勤務を経験した後、東京メトロへ派遣し、約9か月間の研修を経て、地下鉄運転免許を取得します。

(※派遣にあたっては、登用試験に合格する必要あり。)

4. 採用後の流れ（高速鉄道運輸職員）



【採用後の流れ】



<運転士として勤務>

- 免許取得後は、**地下鉄運転士として**各乗務区（富沢乗務区、荒井乗務区）のいずれかに配属され、**市営地下鉄の運転業務に従事**します。

<キャリアアップ>

- その後、運転士・駅務員として一定期間勤務後はキャリアアップのための選考を受験することができます。
- 選考に合格すると、駅務員を補佐する駅務助役や運転士を補佐する乗務助役のほか、地下鉄の指令機能を司る運転指令になることができます。
- その後は、各現場における課長のほか、本局において安全マネジメントを担当する課長等としての勤務も想定されます。

【採用試験の受験資格要件】

- **平成10年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方**

(令和7年4月1日（採用日）時点で18歳から26歳の方)

※令和6年度実施試験の受験資格要件です。

※高速鉄道運輸職員の主な受験資格は年齢制限のみ。比較的受験しやすい試験です。

※その他、受験資格の詳細は、交通局HPを確認して下さい。

【採用試験の内容（令和6年度）】

令和6年度から
論文試験を
廃止しました。

■ 一次試験

- ①教養試験：公務員として必要な一般知識・知能の試験
- ②面接試験：集団面接（1グループ3人程度）

■ 二次試験

- ①適性検査：職務遂行上必要な適性を有するかについての検査
- ②面接試験：個別面接
- ③身体検査：視機能，聴力，疾病及び身体機能の障害の有無等

【勤務条件】

高速鉄道運輸職員（正職員）

- 勤務時間 4週を平均して1週間あたり38.75時間の変則勤務
- 公休日 4週あたり8日
- 給料等 月額 約180,000円～（地域手当6%含む）
※18歳で採用された場合の金額
期末・勤勉手当支給（6月及び12月）

R5年度と比較して
12,000円程度アップ！

<年収モデル>

1年目 約300万円
3年目 約345万円
5年目 約365万円

※住居手当及び通勤手当支給，共済組合（長期・短期）加入。

※年次有給休暇あり。（1年目の有給休暇は10日）

※社会保険料や税金等が給料等月額や年収モデルから控除されます。

6. 採用試験の申込方法

【申込方法】

- 「試験案内」に挟み込みの「申込書」を記載の上、**郵送**により申し込んでください。

【試験案内の配付場所】

- 仙台市交通局1階
- 仙台市役所市政情報センター
- 各区役所総合案内
- 各市バス営業所
- 地下鉄各駅 等
- 交通局ホームページからもダウンロード可

※詳細は仙台市交通局ホームページ参照



地下鉄職員の魅力を伝えるPR動画を 仙台市交通局ホームページで公開しています！

< 仙台市交通局HP >



仙台市交通局 採用

検索



ご清聴
ありがとうございました



※採用に関するお問い合わせは
仙台市交通局総務課人事係 TEL：022-712-8307